

本日執り行われます追悼式典に際し、謹んで哀悼の誠を捧げます。

4月の御訃報に接して以来、日本とハワイ、ひいては日米両国の絆を生涯にわたり育まれた偉大な指導者を失ったことに、深い悲しみを覚えております。

ジョージ・アリヨシ氏は、アジア系アメリカ人として全米で初めて州知事に選出され、ハワイ州において、観光・経済・教育・文化の幅広い分野で日本との交流の扉を開き、日米間の相互理解と信頼を深めるために尽力されました。

御生前、アリヨシ氏は我が国の瑞宝大綬章を受章されました。これは、その御功績に対する我が国の深甚なる敬意と感謝を示すものです。

アリヨシ氏が折に触れて、美空ひばりさんの「一本の鉛筆」を口ずさまれていたことを、私達は忘れません。平和を希求し、人と人の心を結ぶ歌を愛されたお姿は、アリヨシ氏が生涯大切にされたアロハ・スピリットを体現されたものであったと感じております。

私達は、アリヨシ氏の御意志を胸に刻み、これからも日本とハワイ、そして日米両国の絆を一層強く、確かなものとして未来へとつないでまいります。人材交流の促進、文化・教育・経済の連携の深化、そして相互に支え合う地域づくりに、一層力を尽くしてまいります。

ジョージ・アリヨシ氏の御冥福をお祈り申し上げますとともに、御家族・御遺族の皆様に、心からのお悔やみを申し上げます。

2026年9月18日
日本国内閣総理大臣
高市早苗